

## 音楽科学習指導案

日時 平成26年10月15日(水) 5校時  
学級 3年B組 男18名 女12名 計30名  
場所 音楽室  
授業者 教諭 久保田 一恵

### 1 題材名 混声合唱の響きを味わおう

### 2 題材について

#### (1) 題材観

本題材は、「いざたて戦人よ」(藤井泰一郎/日本語訳 マクグラナハン/作曲)を教材とし、表現(歌唱)の工夫をしながら、混声合唱の響き、楽しさを味わう題材である。学習指導内容は「A表現」(1)歌唱の事項ア「歌詞の内容や曲想を味わい、曲にふさわしい歌唱表現を工夫すること」、ウ「声部の役割と全体の響きとのかかわりを理解して、表現を工夫しながら合わせて歌うこと」、[共通事項]のうち、リズム、速度、強弱、テクスチャをもとに設定する。

歌詞の内容や曲想を味わい、思いや意図をもって曲にふさわしい表現を工夫したり、それぞれの声部の役割や全体の響きとのかかわりを理解し主体的に歌ったりすることで、合唱の楽しさ、混声合唱の響きの豊かさを味わわせることにつなげたい。

#### (2) 生徒観

本校は学校生活のめあての一つとして、「心をつなげる合唱」を掲げ、機会がある度に混声合唱に取り組んでいる。音楽の授業への取り組み姿勢も徐々に向上し、合唱への意欲も高くなっているが、楽譜から情報を読み取り、音楽を形づくっている要素や構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じ取りながら、思いや意図をもって、主体的に音楽表現を工夫していくことは不十分である。11月の文化祭では、合唱コンクールが行われる。その課題曲である「いざたて戦人よ」を教材とし、もっと素敵に合唱するための工夫にチャレンジさせる。音楽に込められた作詞者、作曲者の思いや意図、音楽の要素を知り、それらが生み出す「良さ」を感じ、工夫しながら表現するおもしろさ、声を合わせていく楽しさを味わわせたい。更に学んだ内容を自由曲にも生かしながら生徒が主体的に音楽活動に取り組めるように指導したい。

#### (3) 指導観

「いざたて戦人よ」の原曲は「song of the soldier」というアメリカのプロテスタントの賛美歌である。キリスト教徒の強い信仰心を兵士になぞらえて、聖歌を力強く響かせようというものであったことを伝えながら、曲との出会いを大切にす。

ア・カペラの曲は、2年生で混声三部合唱「生きるって素晴らしい」に、3年生では1学期に男女混合の小グループで「ライオンは寝ている」に取り組み、この曲で3曲目となる。構成も明確で比較的取り組みやすく、バスパートの独自の動きや響き加わることで、混声四部合唱の豊かな響きが味わえる。曲全体は3つに区切れるので、学習対象を絞り学びを進める。リズム、強弱、速度を取り上げ、曲にふさわしい表現を工夫したり、発声や発音など技能を習得したりする学習を取り入れる。また、豊かな響きを求めるために、テクスチャにも着目し、声部の役割と全体の響きとのかかわりを理解し、意識して歌うことができるようにさせていきたい。

### 3 本校研究との関連

主体的に学習に取り組む生徒の育成～学びあいを取り入れた授業改善の工夫～

音楽での主体的に取り組む生徒とは、「よく聴いて積極的に表現することができる生徒」ととらえた。学習形態は、鑑賞の授業では4人グループ、歌唱の授業ではパートリーダーを中心にパートごとの形をとり、楽譜を読んだり、歌い方を考え工夫をしたりする活動を仕組んでいく。お互いの小さな気づきを大切に、伝え合いながら、音楽を形づくっている要素を知覚したり、それらの働きが生み出す良さを感じ、音楽活動に積極的に取り組めるようにさせていきたい。

### 4 題材の目標

- (1) 「いざたて戦人よ」の歌詞の内容や曲想、声部の役割と全体の響きに関心を持ち、音楽表現を工夫しながら合わせて歌う学習に主体的に取り組む。
- (2) 「いざたて戦人よ」のリズム、速度、強弱、テクスチャを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、声部の役割と全体の響きとの関わりを理解して曲にふさわしい音楽表現を工夫している。
- (3) 「いざたて戦人よ」の歌詞の内容や曲想、声部の役割と全体の響きとのかかわりを生かした音楽表現をするために必要な発声、発音などの技能を身に付けて歌う。

### 5 題材の評価規準

観点1 音楽への関心・意欲・態度	観点2 音楽表現の創意工夫	観点3 音楽表現の技能
① 「いざたて戦人よ」の歌詞の内容や曲想に関心を持ち曲にふさわしい音楽表現を工夫して歌う学習に主体的に取り組もうとしている。	① 「いざたて戦人よ」のリズム、速度、強弱、テクスチャを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、歌詞の内容や曲想を味わって曲にふさわしい音楽表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	① 「いざたて戦人よ」の歌詞の内容や曲想を生かし、曲にふさわしい音楽表現をするために必要な発声、発音などの技能を身に付けて歌っている。
② 「いざたて戦人よ」の声部の役割と全体の響きとのかかわりに関心を持ち、音楽表現を工夫しながら、合わせて歌う学習に主体的に取り組もうとしている。 (本時)	② 「いざたて戦人よ」のリズム、速度、強弱、テクスチャを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、声部の役割や全体の響きを感じ取って音楽表現を工夫し、どのように合わせて歌うかについて思いや意図をもっている。 (本時)	② 「いざたて戦人よ」の声部の役割と全体の響きとのかかわりを生かした音楽表現をするために必要な発声、発音、読譜などの技能を身に付けている

6 指導計画と評価規準 3時間扱い

時	学習活動	題材の評価規準との関係	【学習形態】 評価方法など
1	<p>○ 曲の仕組みを理解し、音程を意識して歌う</p> <p>1 「いざたて戦人よ」と出会う 文化祭の課題曲である「いざたて戦人よ」を聴き 3年間の集大成となるよう目標を持たせる</p> <p>2 もとの曲は賛美歌であることを知る</p> <p>3 楽譜から分かることを発表し合い、情報を共有する ユニゾンとハーモニー 各パートの役割を捉える</p> <p>4 各声部の音取りをする</p>	<p>観点1-①</p> <p>観点3-②</p> <p>観点3-①</p>	<p>【コの字】 観察</p> <p>【パート】 観察</p>
2	<p>○ 歌詞や曲想に関心をもち、テクスチャ、強弱などを知覚し、その働きが生み出すよさを感じながら歌い方を工夫する</p> <p>1 [A] の歌い方を考える ユニゾン→四部のハーモニー [強弱の変化] [バスの動き] を手がかりに表現を工夫する</p> <p>2 [B] の歌い方をパート毎に工夫する [伴奏] [リズムと旋律] [強弱の変化] を手がかりに表現を工夫する</p> <p>3 [B] の工夫を発表し合い、より良い表現を考える</p> <p>4 [A] [B] を合わせてうたう</p>	<p>観点2-①</p> <p>観点1-②</p>	<p>【コの字】</p> <p>【パート】 観察</p> <p>【全体】 発表 観察</p>
3 本 時	<p>○ リズム、強弱、速度の変化に着目し、パートの役割を考えながら表現を工夫して歌う</p> <p>1 [C] の特徴をとらえる</p> <p>2 [C] の前半の特徴をとらえ歌う [リズム] [強弱] を中心に表現を工夫する 各パートの動きをとらえる</p> <p>3 [C] の後半の歌い方を工夫する。 [速度] を中心に表現を工夫する</p> <p>4 工夫を発表しあひ、より良い表現を追求する</p> <p>5 まとめの合唱をする</p>	<p>観点2-②</p> <p>観点1-②</p>	<p>【コの字】</p> <p>【コの字】 観察 【パート】 観察 発表</p> <p>演奏</p>

## 7 本時の指導

### (1) 本時の目標

- ・声部の役割と全体の響きとのかかわりに関心を持ち、音楽表現を工夫しながら、合わせて歌う学習に主体的に取り組む。
- ・リズム、強弱、速度、テクスチャを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、声部の役割や全体の響きに気をつけて音楽表現を工夫する。

### (2) 展開案

	学習活動	指導上の留意点 ◇評価	【学習形態】
導入 10分	1 学習課題の把握 ・ウォーミングアップ  ・「いざたて戦人よ」を歌う  ・指揮者・パートリーダーは前で向かい合って歌い、感想、伝える。	姿勢、口形、音色に気をつけながら力まずに声をそろえさせる 前時授業内容（[A] [B]）の歌い方の工夫を確認させる  感想を課題につなげる	【コの字】
	パートの役割を考えながら、リズム・強弱・速度を工夫し「3Bのいざたて戦人よ」をつくり上げよう		
展開 35分	2 [C] の特徴をとらえる ・楽譜から気づいたことを出し合う  ・付点のリズム、強弱の確認をする  3 [C] の前半の特徴をとらえ表現する ・各パートの動きをとらえる  4 [C] の後半の「速度」を工夫する ・パートごとに最後の盛り上げ方を考え速度の変化を工夫する  5 工夫したことを発表し交流する	周囲と交流し気づきを伝え合わせる ◇観点2-② ・付点のリズム ・バスの独自の動き ・動きの似ているパート ・途中で曲が変化する ・強弱記号・速度記号  前半の歌い方について、リズム、強弱を意識して表現させる。 ・付点がついている場合とついていない場合のリズムを実際に歌って比較させ表現効果に気づかせる  速度の変化を、パートごとに工夫させる。◇観点2-② 上手く進んでいるパートを紹介し工夫を促す  工夫したり、気をつけて表現したところを発表させる	【コの字】          【パート】
終末 5分	6 まとめの合唱をする  7 振り返りをする	学習を振り返り、まとめの合唱をする ◇観点1-② 振り返りカードでわかったことできたことを記入させる	【コの字】